

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		チャイルドウッシュ三河安城				公表日	2026年3月12日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4		活動スペースは十分にあり、状況に応じてアコーディオンカーテンで部屋を2つに仕切って環境を整備している。一点から見渡せる。	死角の無い目が行き届きやすい空間となっています。活動内容によっては時間で分けています。パーティション（アコーディオンカーテン）等で仕切るなど工夫させて頂いています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		利用人数により適切な数の職員を配置するように常に気にしている。	保育士、児童指導員を配置。お子さんのニーズに応じた適切な支援の提供と支援の質の向上に努めています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		基本仕切りの無い空間になっているが、マット、机、間仕切りなどでゾーニングされている。バリアフリー化はされている。	入り口外側に一段、段差がありますが転倒しないように必要な児童には声掛け寄り添い等し續かないように工夫しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		毎日清掃をしっかりと行っており活動室内には余計な物を置かないように心掛けている。	整理整頓をし、定期的に空気の入れ替えを行っている。活動に合わせてパーティション（アコーディオンカーテン）等で仕切るなど工夫させて頂いています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		状況に応じてアコーディオンカーテンで部屋を仕切り学習や遊びの環境を整備している。	個別の部屋が設けられていないので必要に応じて事務所内に対応している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4		毎日、前日の振り返り、当日の活動内容や利用者の状況を共有するためミーティングを行っている。	PDCAサイクルに心がけ活動前後で職員間のミーティングを継続して行い目標設定を振り返り業務改善に努めていきます。新人職員にはPDCAサイクルを説明し様々な意見や質問が出るように工夫していきます。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		HPIにていつでも閲覧できるようになっている。	面接やアンケートを実施し保護者様からの移行を把握し業務改善に繋げて行きたい。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		日々の業務内での会話から問題点を吸い上げ改善に努めている。毎日のミーティング等で行っている。	ミーティングで行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		保護者様と社内のみでの評価となっています。今後、必要があれば実施を検討したい。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		平日の午前中の時間を利用して社内研修や外部研修を受け個々のスキルアップを計っている。	本部配信で研修が毎月行われており積極的に参加しています。機会があれば外部研修にも参加していきたい。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		個別支援計画書で作成されている。毎月の活動予定などのプログラムは保護者様にお渡ししてHUGでも確認できるようにしている。	特定の職員のみで作成されているため全職員で検討していきたい。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		児発管が相談や保護者様からの情報を受け取り計画している。	保護者様と面談し保護者から頂いた譲歩を受けて計画を作成しています。ニーズに直ぐ対応できないこともあるので必要に応じて見直ししていきたい。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		児発管が作成して計画に基づいてサービス担当者会議で検討し全松陰が共通理解している。	社内ケース検討会議を行い共通理解をしている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		職員全員が共通理解しており支援が行われている。それぞれの児童の特性をいつでも閲覧可能。業務日報で共有されている。	利用者毎の提供記録にて達成目標の評価を行い意識しながら日々支援に当たっています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		WISK検査をお持ちいただくことがある。経過記録等で全職員が確認できるようになっている。	本部で作成したアセスメントを使用していますが、個別支援計画書に反映させるため、より充実させた内容でアセスメントがとれるように検討していきます。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		個別支援計画にすべて明記されている。	アセスメントや行動の分析、特性をもとに必要な支援目標を設定し、具体的な支援内容を必要な項目に入れ取り組めるように工夫しています。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		主に担当の職員が行っているが他の職員に意見やアドバイスを求め反映させている。活動に関しての目的や各利用者の活動を通しての目標などは全職員がチームとして把握している。	基本的には利用されている児童が安定し楽しめる活動に取り組めるように工夫しています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		児童全員がまんべんなく様々な活動に参加できるように気を配っている。集団活動を多く取り入れて多様な活動を用意するよう工夫している。	週ごとに季節ごとにプログラムが偏らないように工夫しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		児童の特性に合わせて計画支援を行っている。集団活動がメインだが個別で支援が必要な児童は把握している。	個別の課題、集団の中での課題を踏まえて支援計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	毎朝ミーティングを行う中で確認し連携している。活動の進行、時間配分、役割分担は必ず決めてから活動に取り組んでいる。	毎朝打ち合わせを行い情報共有を行っています。一人ひとりの発達状況に応じて個別の課題と集団適応や社会性や健康面の課題を適宜、取り入れられるように工夫しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	業務の都合上打ち合わせが出来ない時は改めて場を設けている。業務日報を記録する際に共有されている。	支援終了後、勤務時間の観点から個人での振り返りが主体となります。本人や保護者様の様子などは各職員間で情報共有し問題解決に向けた話し合います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4		サービス提供記録にて個人一人づつ記録してミーティングで振り返り、認知、検討している。	検証、改善につなげるよう、毎回支援記録を残しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		半年に一度見直しと変更点があれば見直し変更を行っている。	概ね6ヶ月に一回見直しが行える内容にしていますが必要があると早期で保護者と見直しをしています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	3	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		毎日のおやつを選ぶ際には何を食べるか自分で選択するようにしている。	子供達が自己決定できるようにおやつ等セレクト性にしたり選択肢をいくつか提案して自己決定をして頂けるように工夫している。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		主に児発管が参画している。	今現在は児童発達管理責任者が参加していますが、今後は他の職員も参画できるように指導していきたい。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		機会があれば検討したい。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		学校へのお迎え時には必ず先生から情報を聞き共有し、また、帰宅時に保護者とも学校の情報も教諭するようにしている。保護者様を通して行っている。	下校時間尾確認と受け渡し方法、対応については、基本、学校に伺い対面での調整をしています。行事予定も学校によっては頂けているため、行事予定でも送迎時間など、確認している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		児発管と保護者間でなされている。	保育園や幼稚園、児童発達支援事業所から就学に切り替わる際に担当者会議などを各関係機関と行い情報共有と相互理解に努めている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3		他事業所と情報共有できるように強化したい。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3		機会があれば参加したい。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		夏休みなどの長期休暇には事前に児童館に連絡し障害のない子供と関わる時間を作っています。障害の特性からトラブルが起きないように支援者が間に入り工夫しています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	1	主に児発管が参加している。	毎月、管理者が参加しています。機会があれば他職員も参加させていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		送迎時には必ず保護者様に状況や様子、変化などをお互いに伝え確認している。	送迎時にお伝えさせて頂いています。子供の発達の状況や課題については職員皆で共有しフィードバックしていきます。保護や様への伝え方については車内で接遇マナーの研修を行いスキルアップしていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3		毎年、ペアレントプログラムとしては行っていませんが子供の行動に関する保護者の皆様の不安に対して、行動の理解や対応方法などの助言を行えるように相談の体制を整えています。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時に説明している。	契約時に分かりやすく説明させて頂いています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		モニタリングで伺っている。	モニタリング時の面談などお伺いし職員間で情報共有している。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		保護者との面談で児発管が行っている。	事業所にお越しいただき丁寧に説明させて頂いています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3	1	保護者様からの相談があった時には児発管に報告して児発管より助言などを行っている。	送迎時にお伝えさせて頂いています。子供の発達状況や課題については職員皆で共有しフィードバックしていきます。保護者様への伝え方については車内で接遇マナーの研修を行いスキルアップしていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	3	1		定期的開催できるように努めさせて頂いています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1		対応の体制を整備し、迅速かつ適切に対応できるように継続的に努めていきたい。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		HUGを使用した活動予定表や、月1回手渡しするチャイルド通信や毎週更新しているインスタグラムで発信している。	自己評価結果はホームページで公開させて頂いております。肖像権の同意書もいただいておりますが掲載を望まない方もみえる為慎重に検討させていただきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		写真などをSNSに乗せて良いかどうかや映り込みが良いかどうかなど保護者に全て確認しておりNGの利用者は職員全員が把握している。個人情報の資料は鍵付きキャビネットに保管している。	個人情報は慎重に取り扱っています。連絡帳の入れ間違えなど起きないように2人で確認するなど工夫していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		来所時や送迎時、HUGなどで常に情報伝達している。児童にはマカトンサインや絵カード等を使って意思の疎通を図っている。	表情の変化を通して楽しさ、驚き、緊張など子供の様子がよくわかるように写真を多く活用し活動での取り組みなど保護者様に伝わるように工夫していきたい。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		地域住民の方などボランティアに依頼し地域交流が図れるよう努めたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		マニュアルの確認と共に発生を想定しての訓練は定期的に行っている。定期的な研修、個別のアドバイス、指導などを受けている。	各種マニュアルは策定しているが、保護者様に周知できていない為早急に周知できるように努めていきたい。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1	年間の計画通りに様々な災害状況を想定して定期的に避難などの訓練を行っている。	必要な訓練以外にも子供の特性に添えるように工夫します。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4		保護者様から聞き取って記録している。全職員が譲許を把握し確認できるようになっている。	保護者様の聞き取りから把握しています。児童の健康上の配慮上の配慮点や注意について、職員一人一人が意識できるように定期的な確認と周知ができるように工夫していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		アレルギーのある児童は全職員が把握しており確認できるようになっている。	保護者様からの情報を元に対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		定期的に研修を受け事業所、遊具管理チェック、安全管理チェックをリストにして定期的に行っている。	各種マニュアルは策定し研修や訓練も行っています。必要な訓練以外にも子供の特性に添えるように工夫します。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		来所時、送迎時等で保護者様には伝えている。	各種マニュアルは策定しているが、保護者に周知できていない為早急に周知できるように努めていきたい。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		どのような些細な事でも書くようにしており、都度の報告、再発防止に努めている。職員間で閲覧できるようにファイリングして空いた時間には過去のものを見直すようにしている。	事故につながる前に予測となる為、細かい内容でもヒヤリハットを作成し職員間で共有し再発防止に努めていきたい。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		虐待防止委員会を設置して適切な対応をして虐待防止に努めている。	虐待チェックリストを作り毎年定期的の実施し、その結果をもとに課題を整理し研修の機会を作れるように工夫していきたい。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		個別支援計画に記載している。	身体拘束のマニュアルに沿って、切迫性、非代替性、一時性の要件等を契約時に説明していきたい。	

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	チャイルドワッシュ三河安城					公表日	2026年 3 月 12 日		
		利用児童数				18名	回収数		14名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	2	0	0	・広いスペースで体を沢山動かして良いと思う。 ・現実的に出来る限りのスペースが確保されていると思う。 目が行き届く十分なスペースがあると思う。	死角の無い目が行き届きやすい空間となっています。活動内容によっては時間で分ける。パーティション（アコーディオンカーテン）などで仕切るなど工夫させて頂いています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12	0	0	2	・職員の入れ替わりが激しくよくわからない。 ・適切だと思う。	保育士、児童指導員を配置。お子さんのニーズに応じた適切な支援の提供と支援の向上に努めています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	13	0	0	1	・見通しよくシンプルにまとまっていると思う。 室内は段差がなく過ごしやすと思う。	外玄関前に一段ですが段差はありますが、必要なお子さまについては声掛け、または手引きにて昇降しています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13	0	0	1	・部屋全体を見たことが無いので分からない。 ・タオルケット等が用意され安心できる環境だと思う。 ・心地よく過ごせていると思うが以前面談の際にマットの劣化で子どものスポンにマットの粉がついていたことが気になった。	死角の無い1つの場所から全体が見渡せる空間となっています。清潔で心地よく過ごせるように定期的にアルコール消毒も行っています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	0	0	2	・一人一人の特徴をきちんと把握されそれぞれに対応されていると思う。 ・先生が度々入れ替わる為良くわからない。現在専門のスタッフがいない？	保護者様の気持ちに寄り添い不安なことなどお伺いした上で個別支援計画書を作成し支援を行っています。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	0	0	3	合っていると思う。	ホームページで公開しています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0	・聞き取られたことをまとめられ分かりやすく作成されていると思う。 ・面談でしっかりと聞き取りし、必要な支援を細かく分析し作成されている。	保護者様の気持ちに寄り添い不安なことなどお伺いした上で個別支援計画書を作成し、署名捺印がいただけるよう努めています。	
	8	放課後デイサービス計画には、放課後デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	0	0	3	計画的に進められていると思う。	児童の特性に合わせた内容や楽しめる内容を組み込んだプログラムを設定している。今後も保護者様のご意見も踏まえてプログラムの設定をしていきたい。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13	0	0	1	・行なわれている。 ・その都度状況を説明しどう対応すべきか考えてくれている。	契約時、丁寧に説明させて頂いています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	0	0	0	・毎週違ったプログラムになっており子供が飽きずに楽しめるようになっている。 ・毎週活動プログラムが異なり休日は外に出掛けるなど固定化しないよう工夫されている。	週ごとに季節ごとにプログラムが偏らないように工夫しています。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	2	5	・普段あまり関わることができない為、一緒に活動する機会があったら有難い。 ・外出先で交流があるか分からない。 ・休日の外出時に沢山ある。	必要があれば検討したい。	
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	14	0	0	0	・その都度ある。 ・利用開始時にしっかり説明してくれた。 ・細かくその都度、状況説明があった。	契約時、丁寧に説明をさせて頂いています。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0	・丁寧にされている。 ・丁寧に説明があった。	モニタリング時にお伺いした内容を出来る限り反映できるように工夫しており丁寧に説明させて頂いています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	0	1	0	・負担にならない程度に行なわれ、参加しやすい。	毎年、ペアレントプログラムとしては行っていませんが子どもの行動に関する保護者の皆様への不安に対して、行動の理解や対応方法などの助言を行えるように相談の体制を整えていきます。	

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 日々の送迎時に丁寧に様子を伝えてもらっている。 HUGで様子を確認出来たり、その都度説明もある。 	送迎時にお伝えさせて頂いています。子供の発達の状況や課題については職員みんなで共有しフィードバックしています。保護者様への伝え方については社内で接遇マナーの研修を行いスキルアップしていきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 機会があるごとに助言等をしていただいている。 面談の際に助言をもらっている。 	送迎時にお伝えさせて頂いていることとモニタリング、個別支援計画書更新のための面談は行っています職員への周知や保護者様の相談のしやすさ等、見直していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1		2	大変そうに思う。	保護者様やお子さまに寄り添いながら継続的に支援させて頂きます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2	1	2	<ul style="list-style-type: none"> 1年前にあったコンサートがそうだったと思うが今は保護者向けに思えるがまた落ち着いた時期にいつかできたらよいと思う。 保護者に向けた勉強会・交流会などを実施されている。 保護者同士の交流会があれば参加したい。 	定期的を開催できるように努めさせていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 何かあればスムーズに対応してくれる。色々な提案があり情報がもらえるので先々安心度が高まる。 提案・情報が提供され安心感が得られる。 	苦情解決のご説明については契約時にお伝えしています。また、何かありましたら速やかに対応致します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションを取ってもらえている。 本人の意思を引き出そうと配慮し本人に分かりやすく伝えてくれている。前日にラインで連絡がありとても助かる。 	連絡帳やライン、送迎時など意思疎通や情報伝達の為、いろいろなツールを活用していますが他に希望があれば検討させていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にHPやHUGで情報を発信されている。 いつも楽しみにしています。 	ハグやインスタ、チャイルド通信で活動の概要や行事予定を発信しています。また、自己評価結果はホームページで公開しています。肖像権の同意書も頂いておりますが掲載を望まない方も見えるため慎重に検討させて頂きます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> きちんと注意されている。 されている。 	個人情報は慎重に取り扱っています。連絡帳の入れ間違えなど起きないように2人で確認するなど工夫していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始時に説明を受けた。 マニュアルも受け取っているし訓練もされている。 定期的に避難訓練をしている。 	ご希望があればご覧いただけますので申し付けください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 定期的にされており子供が良く話してくれる。 定期的に避難訓練を実施されている。 	定期的に、いろいろな災害に備えて訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> 危険があることは予め知らせて注意してくれる。 注意されていると思う。 	安全計画を掲示板に掲示し計画に沿って支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 分かりやすく細かく知らせてもらえるので後の対応の参考にしやすい。 されている。 	送迎時、必要に応じて電話を入れさせて頂いています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	0	0	0	体調に不安があっても（病後等）安心して行きたがる。	信頼関係が取れるように子供達の声に耳を傾けるように工夫しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> いつも楽しみにしています。ありがとうございます。 すぐく楽しみにしていて、お迎えが来るのを窓の外を見ながら待っている。 いつもチャイルドがある日が嬉しそうです。 様々なイベントやお出かけが毎回楽しみにしている。 	子どもの最善の利益を尊重し、子供達が安心して楽しく通える事業所を職員一同、目指していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 本人の事をよく見ていただき状況に合わせて支援してもらいとても感謝しているがランチクッキングなどをしている時職員さんは検体を出すなどのことをされているのか衛生面が気になりました。 いつも満足しています。ありがとうございます。 	職員一人一人の支援の質を回り、安定的に適切な支援の提供をすることにより、子供の健全な育成に貢献するとともに組織運営管理を適切に行っていきます。また、安心して預けて頂けるよう、お子さんの状況や今後の見通しを説明し、保護者様の方と共通認識を図っていくことを目指します。全ての職員が定期的に健康診断を受診しています。